



ももぐみだより

令和7年11月
陣内幼稚園

♥新しいお友達の紹介♥

11月より、野中ゆあさん(R4.2.21生まれ)が入園されます。皆さん、よろしくお願いします。

先日の運動会では、保護者の皆様には準備から当日の片付けまで大変お世話になりました。ありがとうございました。天気を心配していましたが、とても良い天気になり(暑いくらいでしたね)、子どもたちも元気いっぱい、頑張っていましたね。たくさんのお客さんの前でやりきれたことは、子どもたちにとって自信に繋がったのではないかと思います。終わった後、子どもたちからは「楽しかったー!」「まだ昆虫太極拳したい!」という声も聞かれました。

今月は少し涼しくなってきましたので、たくさん戸外で身体を動かして、秋の季節を楽しむ活動を取り入れていきたいと思います!

○今月の保育のねらい

- ・友だちとかかわる中で自分の思いを言葉で伝え、友だちの思いにも気付く。
- ・自分の好きなことや興味のあることを見つけ、遊び込む楽しさを感じる。
- ・自然物を集めたり、遊びに取り入れたりして秋の自然に親しむ。

○今月の保育の内容

- ・遊びや生活の中で自分の気持ちを伝え、相手の思いを聞いて知る。
- ・簡単なルールのある遊びを楽しむ。
- ・自分が好きな遊びを見つけて楽しむ。
- ・秋の自然に興味をもち、かかわって遊ぶ。

○今月のうた

♪まっかな あき
♪まつぼっくり
♪ぶろっこりん体操
など



10月のこどもたちの様子

今月は戸外遊びの様子を紹介します。綺麗になった園庭で、スクーターに乗ったり、サッカーをしたり、砂場でまごとしたりと体を動かして思いっきり楽しんでいる子どもたちです。友達同士での関わりもたくさん見られるようになり、言葉でのやり取りをしながら思いを伝えあう場面も見られてきています。気持ちを上手に言葉にできない時もありますが、その時は保育者が間に入り、子どもたちの思いを聴き、「そういう時は〇〇って言うといいんだよ。」と伝え方を知らせながら、友達との関わりを見守っているところです。



じゃんけんのルールを理解して、楽しむ姿が見られるようになってきました。10月の月刊絵本でも「じゃんけんのルール」についての話があり、興味をもってきているようです。ご家庭でもぜひ、じゃんけん勝負をしてみてください!



今も、バツがたくさんいて、子どもたちは夢中になって追いかけています。捕まえたバツを大切に手に乗せている姿はとても微笑ましいです。最近は、チョウチョウも飛んでいて、大喜びの子どもたちです。



先日、シルバーさんが草刈りをして下さっていた時に、子どもたちが手押し車を持ってきて「草を入れてくださーい!」と手伝いを始めました。シルバーさんに「働き者だね〜!」と褒められて、ますます張り切っていた子どもたちでした。



さくら組さんの部屋の前の軒に、ミノムシがぶら下がっているのを発見しました!どこにいるか分かりますか?「さわっていいかな?」「落ちちゃうからダメだよ!」「そっとさわってみる?」などやり取りをしながら、ミノムシに興味津々の子どもたちでした。

「人生に必要な知恵はすべて幼稚園の砂場で学んだ」という著書があるように、砂場は、みんなで分け合うこと、使ったものはもとのところに戻すこと、人のものには手をださないことなど、貸してもらったら「ありがとう」をいうことなど、生きていく上で大切なことをたくさん経験できる場です。幼児期に思いっきり泥んこになって遊んでほしいと思います。



ブランコは子どもたちの大好きな遊具の1つです。順番待ち用のイスに座って、「いち、に、さん...じゅう!かーわって!」と数を数えながら待ち、交替しながら上手に遊んでいました。

ブランコは体幹を鍛えるのに適した遊具だそうですので、公園等で見かけられたときは遊んでみてください。

